

事業番号	166
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	児童館管理運営委託事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	子育て支援課							
	事業期間	平成21年度			～	平成30年度以降		担当係	子育て支援係							
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		12 子育て支援		4 地域で行う子育てを支援する									
		副目的														
	予算区分	款	3		項	3		目	5		大	8		中	1	
	根拠法令・個別計画	児童福祉法、小牧市次世代育成支援対策行動計画後期計画														
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	児童館に指定管理者制度を導入することにより、市民の利便性を図るとともにコスト削減を図る。														
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 現在、8児童館のうち7児童館に指定管理者制度を導入している。 平成21年4月(平成25年4月更新)に大城、小牧南の2館、平成22年4月に西部、小牧の2館、平成23年4月に篠岡の1館、平成24年4月に北里、味岡の2館と、順次指定管理者制度を導入し、開館時間の延長を始めとする直営にはないサービス展開を行い、利用者の利便性の向上を図った。また、各館の休館日の曜日をずらすことで、隣り合う児童館の休館日が異なることになるため、より利用しやすい環境づくりを行った。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 児童館管理運営委託料 166,863千円 その他財源の内訳 音楽室利用料 374千円</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 児童館管理運営委託料 170,800千円 その他財源の内訳 音楽室利用料 804千円</p>														
	受益者負担	有 音楽室利用料金 2時間以内 児童500円 大人1,000円														

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	95,310	121,500	166,863	170,800	
		正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,599	1,599	1,599	1,599
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	96,909	123,099	168,462	172,399		
	対前年比	%		127.0	136.8	102.3		
財源	一般財源	千円	89,036	117,506	165,064	168,571		
	国・県支出金	千円	7,874	5,277	3,024	3,024		
	その他財源	千円	0	316	374	804		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	指定管理者導入児童館数(累計)	館	目標	5	7	-	-
			実績	5	7	7	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	大城児童館利用者数	人	目標	55,000	55,000	60,000	60,000
			実績	59,951	66,034	67,109	
小牧南児童館利用者数	人	目標	60,000	70,000	70,000	70,000	
		実績	72,298	78,954	87,612		

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	指定管理者制度の導入は計画どおりに進めることができたため、各館の利用者の利便性も向上している。				
		事業実施における課題	指定管理者の運営により、市民サービスの低下にならないようにする。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	児童館を直営に戻すことにより、コストの増大及び利便性の低下を招く。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	小牧、北里児童館の全日開館(年末年始を除く。)に向けての検討・調整を25年度に行い、26年度から実施する。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	拡大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの			
		判定理由	26年度から小牧、北里児童館の全日会館(年末年始を除く。)を実施するため。				
26年度以降の改善案		26年度から小牧、北里児童館の全日会館(年末年始を除く。)を実施する。引き続き、関係調整会議やモニタリング等を通じて管理運営内容のチェックを行う。また、児童館に整備されている子育て支援室の機能強化を図る。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	拡大	一次評価のとおり。26年度から小牧、北里児童館の全日開館(年末年始、臨時休館を除く)を実施するが、モニタリング等により、今後も利用者ニーズを把握してサービスの向上を図ること。